

令和7年1月吉日

各位

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

理事長 白土 隆司

施設等入居者の金銭管理に関するアンケート調査へのご協力をお願い

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このアンケート調査（以下、本調査）は、大阪府福祉基金の助成を受けて特定非営利活動法人 NPO かなびの丘が実施するものです。

現時点では社会福祉協議会が行う日常生活自立支援事業に代表される金銭管理の支援が実施されていますが、対象者の急激な増加、社会環境の変化等に伴って適時に支援を受けることができない方も増加しています。

本調査では、利用者が所有する金銭や日常生活に要する費用の取り扱いに係る金銭等を管理することを「金銭管理」、その金銭管理を本人やその家族、成年後見人等以外の第三者が行うことを「金銭管理支援」と定義しています。金銭管理支援の実態を把握することを本調査の目的としています。また、金銭管理支援が社会資源として定着し、金銭管理支援を希望する方が安心して利用できるしくみを整備していくための要件を明らかにすることを目的としています。

なお、本調査の目的に合わせるため、日常生活自立支援事業のうち「日常的な金銭管理サービス」に特化して設問を作成しています。

お寄せいただいたご意見・ご回答の内容は、個別団体の情報として公表するものではありません。また、本調査の集計結果は報告書として取りまとめるほか、当法人ホームページ等で広く公開する予定です。

つきましては、ご多用中のところ、誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力お願いいたします。ご回答頂きましたアンケート調査票（本紙）については、令和7年2月7日（金）までに、返信封筒（切手不要）にてご投函くださいますよう、お願い申し上げます。なお、当法人ホームページ（<http://kannabi.jp>）に回答フォームを用意しておりますので、ご活用ください。

お問い合わせ

えぬびーおーかなびのおか
特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

きたなか かどや
事務局：北中、角谷

〒591-8031 大阪府堺市北区百舌鳥梅町 1-18-1

TEL. 072-255-6336 FAX. 072-205-5050 メール info@kannabi.jp

アンケート票において、特に断りのない限り

- ・ 令和6（2024）年10月1日時点としてお答えください
- ・ 本調査は現状把握を目的としています。ご回答の正誤を問うものではありません。
貴会の方針・率直な意見をご回答ください
- ・ 各設問のご回答は該当する番号に○を付けてください
- ・ 用語については、下記の「用語の説明」をご参照ください
- ・ その他欄や記述をお願いしている設問は自由にご記入ください
- ・ 関連する資料等がありましたらご返信の際に同封いただけると幸いです

● 用語の説明 ●

用語	説明
施設等	グループホームを含みます
金銭管理	利用者が所有する金銭や日常生活に要する費用の取り扱いに係る金銭等を管理すること
金銭管理支援	金銭管理を本人やその家族、成年後見人等以外の第三者が行うこと 有償無償・契約の有無は問いません
日常生活自立支援事業	社会福祉協議会が実施する福祉サービス利用援助事業 本調査においては「日常的な金銭管理サービス」に特化しています
入居者	施設等に入居している方、金銭管理サービス利用の有無は問いません
利用者	金銭管理サービスを利用している方

問 1 貴会についてお伺いします

問 1-1. 貴会名をお教えてください

	社会福祉協議会
--	---------

問 1-2. 貴会の業務についておたずねします（業務受託している場合も含みます）

【複数回答可】

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 地域包括支援センター | 2. 基幹相談支援センター |
| 3. 生活困窮者支援 | 4. 日常生活圏域コーディネーターCSW |
| 5. 権利擁護センター | 6. 日常生活自立支援事業 |
| 7. 成年後見人受任（法人後見） | 8. 市民後見人の養成・支援 |

問 2 日常生活自立支援事業についてお伺いします

問 2-1. 貴部署に所属している専門員は何人ですか

	人		うち専任		人
--	---	--	------	--	---

問 2-2. 貴部署に所属している生活支援員は何人ですか

	人		うち専任		人
--	---	--	------	--	---

問 2-3. 利用者数は何人ですか

	人
--	---

うち（特性）

認知症高齢者等		人	知的障害者等		人
精神障害者等		人	その他		人

うち（住まい）

在宅		人	グループホーム		人
施設		人	病院		人
その他		人			

うち生活保護受給者

 人

問2-4. 相談はどこからきますか【多いもの5つに〇】

- | | | |
|----------|---------------|---------------|
| 1. 自治体 | 2. 地域包括支援センター | 3. 基幹相談支援センター |
| 4. ケアマネ等 | 5. 計画相談事業所 | 6. 病院・診療所 |
| 7. 高齢者施設 | 8. 障がい者施設 | 9. 民生委員 |
| 10. 本人 | 11. 本人の家族 | 12. 本人の知人等 |

問2-6. 利用希望者との面談から契約までに要する時間はどのくらいですか

平均 日程度

問2-7. 現在、順番待ち等待機者は発生していますか【1つに〇】

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 発生している | 2. 発生していない |
|-----------|------------|

問2-8. 現在の契約可能状況（余力）について【1つに〇】

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 一定数なら対応可能 | 2. 対応は可能だが調整が必要 |
| 3. これ以上の支援は難しい | |

問3 日常生活自立支援事業の利用料についてお伺いします。

問3-1. 基本料金はいくらですか（料金の名称は問いません：年会費等）

年間 ・ 月間 円 ※基本料金の設定がない場合は〔0〕円としてください

問3-2. 作業料金（訪問等にかかる費用）はいくらですか（料金の名称は問いません：利用料、サービス料等）

1回あたり 円

問3-3. 基本料金や作業料金は所得や住民税納付額に応じて金額が異なりますか（生活保護受給者は除く）【複数回答可】

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 同じ | 2. 前年度収入額によって異なる |
| 3. 所得税額によって異なる | 4. 住民税額によって異なる |
| 5. () によって異なる | |

問3-4. 書類等預かりサービスに係る利用料はいくらですか（料金の名称は問いません：貸金庫利用料等）

年間 ・ 月間 円 ※利用料金の設定がない場合は〔0〕円としてください

問4 金銭管理支援に対する取り組み（日常生活自立支援事業以外）についてお伺いします

問4-1. 日常生活自立支援事業以外で金銭管理支援の取り組みを行っていますか

【複数回答可】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 自主事業として実施している | 2. 行政等の委託事業として実施している |
| 3. 他の機関と連携して実施している | 4. 実施していない |

問4-2. 上記問4-1で1～3とご回答された方にお伺いします。その取り組みについて教えてください

始めた経緯

実施内容

利用者の声

※取り組みが分かるパンフレットや資料を返信封筒に同封していただけるありがたいです

問5 貴会以外が実施する金銭管理支援についてお伺いします。

問5-1. 施設等が金銭管理支援を提供していることについておたずねします【1つに〇】

- 1. 個別ケースを把握している
- 2. 個別ケースは把握していないが、提供されていることは知っている
- 3. 知らない

問5-2. 社会福祉協議会以外で金銭管理支援を提供している団体（施設等が入居者に金銭管理支援を提供するケースを除く）を知っていますか【1つに〇】

- 1. 知っている



団体名を教えてください	1. 連携している 2. 活動内容は知っている 3. 名前は知っている
	1. 連携している 2. 活動内容は知っている 3. 名前は知っている
※団体を把握されているのかを確認するための項目になります。弊法人から連絡することはありません。	

- 2. 知らない



1. 活用できる団体があれば連携を検討したい
2. 活用できる団体があれば情報を得たい
3. 知らなくてもよい
4. そのような団体はない

問5-3. 金銭管理支援を提供している団体（施設等を含む）が金銭管理支援を実施することについて危惧・心配することはありますか【複数回答可】

- 1. 適切なサービスを提供しているか
- 2. 利用者の権利が守られているか
- 3. 利益相反をしていないか
- 4. 法令順守しているか
- 5. ルールに沿って提供しているか
- 6. チェック体制、監査は適切か
- 7. その他（)
- 8. 特に心配はしていない

問5-4. 貴会として金銭管理支援を提供している団体（施設等を含む）に対して行える取り組みはありますか【複数回答可】

- 1. 一般的な情報提供
- 2. 情報共有・意見交換の場の設置
- 3. 実施ノウハウの提供
- 4. チェックや監査の実施
- 5. 人材派遣（市民後見人養成講座修了者の活用等）
- 6. その他（)
- 7. 取り組みはない

問6 金銭管理支援（日常生活自立支援事業を除く）に対する取り組み（今後）についてお伺いします

問6-1. 下記の項目は金銭管理支援提供に関わる職員のスキル向上にどの程度寄与すると考えられますか【各項目 1つに○】

- | | | | | | |
|----------------------------------|----------|-------|----------|----------|------------|
| 1. 研修の実施 | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |
| 2. 既存資格 ^{※1} の取得 | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |
| 3. 金銭管理サービスに特化した資格 ^{※2} | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |
| 4. サービス提供の報告 | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |
| 5. 情報共有、勉強会の実施 | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |
| 6. 監査体制の充実 | 1. 大いに寄与 | 2. 寄与 | 3. 分からない | 4. 寄与しない | 5. 全く寄与しない |

※1 ファイナンシャルプランナー等、※2 金銭管理コーディネーター（詳細は当法人HP）

問6-2. 金銭管理支援が社会に定着していくために必要だと思うものはありますか【複数回答可】

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 公的な位置づけ | 2. 行政による認証や登録 | 3. 統一的なマニュアル |
| 4. 研修の実施 | 5. 専門家による相談窓口 | 6. 第三者によるチェック |
| 7. 助成金・補助金 | 8. 情報交換ができる場 | 9. 利用者本人の理解 |
| 10. 利用者家族の理解 | 11. 金融機関の理解 | 12. 行政の理解 |
| 13. 社会の理解 | 14. その他（ | ） |

問6-3. 前設問の中で最も必要だと思うものは何ですか【1つに○】

- | | | |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. 公的な位置づけ | 2. 行政による認証や登録 | 3. 統一的なマニュアル |
| 4. 研修の実施 | 5. 専門家による相談窓口 | 6. 第三者によるチェック |
| 7. 助成金・補助金 | 8. 情報交換ができる場 | 9. 利用者本人の理解 |
| 10. 利用者家族の理解 | 11. 金融機関の理解 | 12. 行政の理解 |
| 13. 社会の理解 | 14. その他（ | ） |

問6-4. 金銭管理支援を発展させるアイデア（金銭管理のノウハウを有する社会福祉協議会ができること等）がありましたらお書きください

アンケートは以上となります。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。
お手数ですが、2月7日（金）までにポストにご投函ください。